

議案第21号

令和3年度

栗山町下水道事業会計予算書

北海道夕張郡栗山町

令和３年度 栗山町下水道事業会計予算

(総則)

第１条 令和３年度栗山町下水道事業会計予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第２条 業務の予定量は、次のとおりとする。

	下水道事業	特定環境保全公共下水道事業	個別排水処理施設事業
(1) 処理面積	385 ha	95 ha	- ha
(2) 処理人口	8,469 人	748 人	969 人
(3) 年間総処理水量	970,310 m ³	82,860 m ³	65,140 m ³
(4) 建設改良費	216,000 千円	- 千円	18,392 千円

(収益的収入及び支出)

第３条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収入

第１款 下水道事業収益	544,940 千円
第１項 営業収益	426,235 千円
第２項 営業外収益	118,705 千円
第２款 特定環境保全公共下水道事業収益	81,034 千円
第１項 営業収益	54,018 千円
第２項 営業外収益	27,016 千円
第３款 個別排水処理施設事業収益	56,410 千円
第１項 営業収益	36,185 千円
第２項 営業外収益	20,225 千円

支出

第１款 下水道事業費用	425,807 千円
第１項 営業費用	400,745 千円
第２項 営業外費用	24,962 千円
第３項 予備費	100 千円
第２款 特定環境保全公共下水道事業費用	53,339 千円
第１項 営業費用	47,872 千円
第２項 営業外費用	5,367 千円
第３項 予備費	100 千円
第３款 個別排水処理施設事業費用	57,417 千円
第１項 営業費用	56,162 千円
第２項 営業外費用	1,155 千円
第３項 予備費	100 千円

(資本的收入及び支出)

第4条 資本的收入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的收入額が資本的支出額に対し不足する額303,290千円は、減債積立金88,298千円及び当年度分損益勘定留保資金158,589千円並びに利益剰余金処分額45,629千円、過年度分消費税等資本的収支調整額390千円及び当年度分消費税等資本的収支調整額10,384千円で補てんするものとする。)

収入

第1款 下水道事業資本的收入	264,858	千円
第1項 企業債	118,600	千円
第2項 出資金	38,358	千円
第3項 国庫補助金	107,900	千円
第2款 特定環境保全公共下水道事業資本的收入	18,946	千円
第1項 企業債	17,400	千円
第2項 出資金	1,546	千円
第3款 個別排水処理施設事業資本的收入	17,858	千円
第1項 企業債	15,300	千円
第2項 出資金	413	千円
第3項 負担金等	2,145	千円

支出

第1款 下水道事業資本的支出	531,138	千円
第1項 建設改良費	216,000	千円
第2項 企業債償還金	315,138	千円
第2款 特定環境保全公共下水道事業資本的支出	55,009	千円
第1項 企業債償還金	55,009	千円
第3款 個別排水処理施設事業資本的支出	18,805	千円
第1項 建設改良費	18,392	千円
第2項 企業債償還金	413	千円
収入支出差引不足額	303,290	千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
1. 公共下水道事業債	118,600	普通貸借・証券発行 及び証書借入	3.8%以内（ただし、利率見直し 方式で借り入れる資金につい て、利率見直しを行った後にお いては、当該見直し後の利率）	40年以内（うち据置 5年以内）の 半年賦元利均等償還及び半年賦元 金均等償還、ただし、都合により 償還期間を短縮し、もしくは繰上 償還することができる。
2. 特定環境保全公共下水道事業債	17,400			
3. 個別排水処理施設事業債	15,300			

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、300,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用との間

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はこれ以外の経費をこの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 9,081千円

(利益剰余金の処分)

第9条 利益剰余金のうち、45,629千円は次のとおり処分するものと定める。

(1) 減債積立金 45,629千円

令和3年度 栗山町下水道事業会計予算実施計画
収益的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款項目	予定額	備考
1 下水道事業収益	544,940	
1 営業収益	426,235	
1 下水道使用料	191,702	下水道使用料
2 他会計負担金	218,393	雨水処理費等に対する一般会計負担金
3 その他営業収益	16,140	し尿汚泥処理負担金等
2 営業外収益	118,705	
1 長期前受金戻入	117,920	
2 雑収益	785	
仮受消費税	(17,428)	
2 特定環境保全公共下水道事業収益	81,034	
1 営業収益	54,018	
1 特定環境保全公共下水道使用料	15,725	特定環境保全公共下水道使用料
2 他会計負担金	38,293	高資本費対策等に対する一般会計負担金
2 営業外収益	27,016	
1 長期前受金戻入	27,011	
2 雑収益	5	
仮受消費税	(1,429)	
3 個別排水処理施設事業収益	56,410	
1 営業収益	36,185	
1 個別排水処理施設使用料	16,183	個別排水処理施設使用料
2 他会計負担金	20,002	浄化槽の維持管理費等に対する一般会計負担金
2 営業外収益	20,225	
1 長期前受金戻入	20,214	
2 雑収益	11	
仮受消費税	(1,472)	

支出

(単位：千円)

款項目	予定額	備考
1 下水道事業費用	425,807	
1 営業費用	400,745	
1 管渠費	11,564	管渠の維持管理に要する経費
2 下水道処理場費	111,392	処理場施設の維持管理に要する経費
3 総係費	15,365	事業活動全般に関する経費
4 減価償却費	262,424	固定資産の減価償却費
2 営業外費用	24,962	
1 支払利息及び企業債取扱諸費	19,380	企業債及び一時借入金利息
2 消費税及び地方消費税	4,000	
3 雑支出	1,582	
3 予備費	100	
1 予備費	100	
仮払消費税	(11,649)	
2 特定環境保全公共下水道事業費用	53,339	
1 営業費用	47,872	
1 管渠費	6,727	管渠の維持管理に要する経費
2 総係費	49	事業活動全般に関する経費
3 減価償却費	41,096	固定資産の減価償却費
2 営業外費用	5,367	
1 支払利息及び企業債取扱諸費	4,287	企業債及び一時借入金利息
2 消費税及び地方消費税	1,000	
3 雑支出	80	
3 予備費	100	
1 予備費	100	
仮払消費税	(619)	
3 個別排水処理施設事業費用	57,417	
1 営業費用	56,162	
1 個別排水処理施設費	34,542	浄化槽の維持管理に要する経費
2 総係費	325	事業活動全般に関する経費
3 減価償却費	21,295	固定資産の減価償却費
2 営業外費用	1,155	
1 支払利息及び企業債取扱諸費	105	企業債及び一時借入金利息
2 消費税及び地方消費税	1,000	
3 雑支出	50	
3 予備費	100	
1 予備費	100	
仮払消費税	(2,894)	

資本的收入及び支出

収入

(単位：千円)

款項目		予定額	備考
1	下水道事業資本の収入	264,858	
	1 企業債	118,600	
	1 企業債	118,600	公共下水道事業債
	2 出資金	38,358	
	1 出資金	38,358	一般会計出資金
	3 国庫補助金	107,900	
	1 国庫補助金	107,900	下水道管理センター機器長寿命化事業
	仮受消費税	(-)	
2	特定環境保全公共下水道事業資本の収入	18,946	
	1 企業債	17,400	
	1 企業債	17,400	特定環境保全公共下水道事業債
	2 出資金	1,546	
	1 出資金	1,546	一般会計出資金
	仮受消費税	(-)	
3	個別排水処理施設事業資本の収入	17,858	
	1 企業債	15,300	
	1 企業債	15,300	個別排水処理施設事業債
	2 出資金	413	
	1 出資金	413	一般会計出資金
	3 負担金等	2,145	
	1 受益者分担金	2,145	浄化槽設置工事に伴う受益者分担金
	仮受消費税	(-)	

支出

(単位：千円)

款項目	予定額	備考
1 下水道事業資本の支出	531,138	
1 建設改良費	216,000	
1 下水道処理場建設費	216,000	下水道管理センター機器長寿命化事業
2 企業債償還金	315,138	
1 企業債償還金	315,138	企業債償還元金
仮払消費税	(19,637)	
2 特定環境保全公共下水道事業資本の支出	55,009	
1 企業債償還金	55,009	
1 企業債償還金	55,009	企業債償還元金
仮払消費税	(-)	
3 個別排水処理施設事業資本の支出	18,805	
1 建設改良費	18,392	
1 施設整備費	18,392	浄化槽設置工事
2 企業債償還金	413	
1 企業債償還金	413	企業債償還元金
仮払消費税	(1,672)	

令和３年度 栗山町下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和３年４月１日から令和４年３月３１日まで)

(消費税抜き、単位：千円)

	前年度決算見込額	当年度予定額	増減
I 業務活動によるキャッシュ・フロー			
1 当年度純利益	165,394	146,954	△ 18,440
2 減価償却費	332,990	324,815	△ 8,175
3 引当金の増減額 (△は減少)	△ 651	△ 200	451
4 長期前受金戻入(△)	△ 170,243	△ 165,145	5,098
5 支払利息	28,615	23,772	△ 4,843
6 固定資産除却費等	—	—	—
7 未収金の増減額 (△は増加)	△ 3,627	△ 5,997	△ 2,370
8 未払金の増減額 (△は減少)	△ 2,267	△ 542	1,725
小計	350,211	323,657	△ 26,554
9 利息の支払額(△)	△ 28,615	△ 23,772	4,843
業務活動によるキャッシュ・フロー	321,596	299,885	△ 21,711
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 固定資産の取得による支出(△)	△ 152,211	△ 213,083	△ 60,872
2 国庫補助金、負担金等による収入	69,668	101,635	31,967
3 一般会計からの出資金による収入	44,458	40,317	△ 4,141
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 38,085	△ 71,131	△ 33,046
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 建設改良費等企業債の発行による収入	90,500	123,400	32,900
2 建設改良費等企業債の償還による支出(△)	△ 195,022	△ 204,216	△ 9,194
3 その他の企業債の発行による収入	33,000	27,900	△ 5,100
4 その他の企業債の償還による支出(△)	△ 190,544	△ 166,344	24,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 262,066	△ 219,260	42,806
IV 現金預金増減額 (△は減少)	21,445	9,494	△ 11,951
V 現金預金期首残高	86,793	108,238	21,445
VI 現金預金期末残高	108,238	117,732	9,494

給与費明細書

1 総括

(単位：千円)

区分	職員数 (人)		給与費				法定福利費	合計
	特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
本年度	(-) -	(-) 1	-	4,784	2,611	7,395	1,686	9,081
前年度	(-) -	(-) 1	-	4,690	2,795	7,485	1,764	9,249
比 較	(-) -	(-) -	-	94	△184	△90	△78	△168

() 内は、短時間勤務職員外書き

職員手当 の内訳	区分	扶養	勤勉	時間外	管理職	住居	期末	寒冷地	管理職 特別	通勤	計
	本年度	78	859	-	394	-	1,154	117	9	-	2,611
	前年度	258	858	-	380	-	1,173	117	9	-	2,795
	比 較	△180	1	-	14	-	△19	-	-	-	△184

ア 会計年度任用職員以外の職員

(単位：千円)

区分	職員数（人）		給与費				法定福利費	合計
	特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
本年度	-	1	-	4,784	2,611	7,395	1,686	9,081
前年度	-	1	-	4,690	2,795	7,485	1,764	9,249
比 較	-	-	-	94	△184	△90	△78	△168

職員手当 の内訳	区分	扶養	勤勉	時間外	管理職	住居	期末	寒冷地	管理職 特別	通勤	計
	本年度	78	859	-	394	-	1,154	117	9	-	2,611
	前年度	258	858	-	380	-	1,173	117	9	-	2,795
	比 較	△180	1	-	14	-	△19	-	-	-	△184

イ 会計年度任用職員

(単位：千円)

区分	職員数 (人)		給与費				法定福利費	合計
	特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
本年度	(-) -	(-) -	-	-	-	-	-	-
前年度	(-) -	(-) -	-	-	-	-	-	-
比 較	(-) -	(-) -	-	-	-	-	-	-

() 内は、短時間勤務職員外書き

職員手当 の内訳	区分	時間外	期末	通勤	計
	本年度	-	-	-	-
	前年度	-	-	-	-
	比 較	-	-	-	-

2 給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増減額	増減事由別内訳		説明	備考
給料	千円	給与改定に伴う増減分	千円		給与改定の状況 前年度給料改定率 ー％ 前年度給与改定実施時期 ー
		昇給に伴う増加分	94		平均昇給率 2.01％ 昇給期別職員数 1月 1人
	94	その他の増減分	ー		職員の異動状況 現に在籍する職員数 本年度 1人 前年度 1人 増 減 ー人 採用・退職の状況 令和3年度 採用 ー人 退職 ー人
職員手当	△ 184	制度改正に伴う増減分	ー		
		その他の増減分	△ 184		

3 給料及び職員手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

(単位：円)

区分		事務職	技術職	平均
令和3年4月1日現在	平均給与月額	ー	429,800	429,800
	平均年齢(歳)	ー	54歳5月	54歳5月
令和2年4月1日現在	平均給与月額	ー	443,800	443,800
	平均年齢(歳)	ー	53歳5月	53歳5月

(2) 初任給

(単位：円)

区分	事務・技術職
高校卒 〔新給与表1-5〕	150,600
大学卒 〔新給与表1-25〕	182,200

(3) 級別職員数

区分	事務職			技術職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和3年4月1日現在	6	—	—	6	—	—
	5	—	—	5	1	100
	4	—	—	4	—	—
	3	—	—	3	—	—
	2	—	—	2	—	—
	1	—	—	1	—	—
	計	—	—	計	1	100
令和2年4月1日現在	6	—	—	6	—	—
	5	—	—	5	1	100
	4	—	—	4	—	—
	3	—	—	3	—	—
	2	—	—	2	—	—
	1	—	—	1	—	—
	計	—	—	計	1	100

(4) 期末・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階・職務の 級等による加算措置
	6月(月分)	12月(月分)		
本年度	2.225	2.225	4.450	有
前年度	2.250	2.250	4.500	有

債務負担行為に関する調書

(単位：千円)

事項	限度額	前年度末までの支払 義務発生（見込）額		当該年度以降の支払 義務発生予定額		左の財源内訳			
						特定財源			一般財源
		期間	金額	期間	金額	国道支出金	地方債	その他	
栗山町污水处理施設管理委託業務	594,600	平成30 ～ 令和2	355,000	令和3	119,800				119,800
				令和4	119,800				119,800
栗山町下水道関連施設維持管理監視委託業務	1,980	令和2	-	令和3	1,980				1,980

令和３年度 栗山町下水道事業予定貸借対照表
(令和４年３月３１日)

(単位：千円)

<資産の部>

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		12,475	
ロ 建物	348,431		
減価償却累計額(△)	<u>△ 106,993</u>	241,438	
ハ 構築物	9,336,490		
減価償却累計額(△)	<u>△ 2,552,733</u>	6,783,757	
ニ 機械及び装置	1,648,347		
減価償却累計額(△)	<u>△ 800,936</u>	847,411	
ホ 車両運搬具	264		
減価償却累計額(△)	<u>—</u>	264	
ヘ 工具器具及び備品	4,248		
減価償却累計額(△)	<u>△ 1,008</u>	3,240	
ト 建設仮勘定	<u>—</u>	—	
有形固定資産合計		<u>7,888,585</u>	
(2) 無形固定資産			
イ リサイクル預託金		12	
無形固定資産合計		<u>12</u>	
固定資産合計			<u>7,888,597</u>
2 流動資産			
(1) 現金預金		117,732	
(2) 未収金	37,401		
貸倒引当金(△)	<u>△ 2,412</u>	34,989	
流動資産合計			<u>152,721</u>
資産合計			<u><u>8,041,318</u></u>

<負債の部>

3	固定負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,057,200		
	ロ その他の企業債	1,299,485		
	企業債合計		2,356,685	
	固定負債合計			2,356,685
4	流動負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	191,241		
	ロ その他の企業債	160,759		
	企業債合計		352,000	
(2)	未払金		3,725	
(3)	引当金			
	イ 賞与引当金	649		
	ロ 法定福利費引当金	129		
	引当金合計		778	
	流動負債合計			356,503
5	繰延収益			
(1)	長期前受金		5,581,802	
	長期前受金収益化累計額(△)		△ 1,739,680	
	繰延収益合計			3,842,122
	負債合計			6,555,310

<資本の部>

6	資本金			
(1)	自己資本金			
	イ 固有資本金	44,477		
	ロ 繰入資本金	450,187		
	自己資本金合計		494,664	
	資本金合計			494,664
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
	イ 国庫補助金	13,056		
	ロ 受益者負担金	1,276		
	資本剰余金合計		14,332	
(2)	利益剰余金			
	イ 減債積立金	36,888		
	ロ 当年度未処分利益剰余金(△累積欠損金)	940,124		
	利益剰余金合計		977,012	
	剰余金合計			991,344
	資本合計			1,486,008
	負債・資本合計			8,041,318

令和２年度 栗山町下水道事業予定損益計算書
(令和２年４月１日から令和３年３月３１日まで)

(単位：千円)

1	営業収益			
	(1) 下水道使用料	205,341		
	(2) 他会計負担金	303,478		
	(3) その他営業収益	16,170	524,989	
2	営業費用			
	(1) 管渠費	16,234		
	(2) 下水道処理場費	99,308		
	(3) 個別排水処理施設費	31,819		
	(4) 総係費	19,421		
	(5) 減価償却費	332,990		
	(6) 資産減耗費	—	499,772	
	営業利益（△損失）			25,217
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	—		
	(2) 他会計補助金	—		
	(3) 長期前受金戻入	170,243		
	(4) 貸倒引当金戻入	—		
	(5) 雑収益	382	170,625	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	28,615		
	(2) 貸倒損失	—		
	(3) 雑支出	1,833	30,448	140,177
	経常利益（△損失）			165,394
	当年度純利益（△純損失）			165,394
	前年度繰越利益剰余金（△繰越欠損金）			620,421
	その他の未処分利益剰余金変動額			13,816
	当年度未処分利益剰余金（△累積欠損金）			799,631

令和２年度 栗山町下水道事業予定貸借対照表
(令和３年３月３１日)

(単位：千円)

<資産の部>

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		12,475	
ロ 建物	348,431		
減価償却累計額(△)	<u>△ 97,751</u>	250,680	
ハ 構築物	9,319,770		
減価償却累計額(△)	<u>△ 2,287,524</u>	7,032,246	
ニ 機械及び装置	1,451,984		
減価償却累計額(△)	<u>△ 750,889</u>	701,095	
ホ 車両運搬具	264		
減価償却累計額(△)	<u>—</u>	264	
ヘ 工具器具及び備品	4,248		
減価償却累計額(△)	<u>△ 691</u>	3,557	
ト 建設仮勘定		<u>—</u>	
有形固定資産合計			<u>8,000,317</u>

(2) 無形固定資産

イ リサイクル預託金		12	
無形固定資産合計			<u>12</u>

固定資産合計 8,000,329

2 流動資産

(1) 現金預金		108,238	
(2) 未収金	31,404		
貸倒引当金(△)	<u>△ 2,612</u>	28,792	

流動資産合計 137,030

資産合計 8,137,359

＜負債の部＞			
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,125,041		
ロ その他の企業債	<u>1,432,344</u>		
企業債合計		<u>2,557,385</u>	
固定負債合計			2,557,385
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	204,216		
ロ その他の企業債	<u>166,344</u>		
企業債合計		370,560	
(2) 未払金		4,267	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	649		
ロ 法定福利費引当金	<u>129</u>		
引当金合計		<u>778</u>	
流動負債合計			375,605
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		5,480,167	
長期前受金収益化累計額(△)		<u>△ 1,574,535</u>	
繰延収益合計			<u>3,905,632</u>
負債合計			<u>6,838,622</u>
＜資本の部＞			
6 資本金			
(1) 自己資本金			
イ 固有資本金	44,477		
ロ 繰入資本金	<u>409,870</u>		
自己資本金合計		<u>454,347</u>	
資本金合計			454,347
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫補助金	13,056		
ロ 受益者負担金	<u>1,276</u>		
資本剰余金合計		14,332	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	30,427		
ロ 当年度未処分利益剰余金(△累積欠損金)	<u>799,631</u>		
利益剰余金合計		<u>830,058</u>	
剰余金合計			<u>844,390</u>
資本合計			<u>1,298,737</u>
負債・資本合計			<u>8,137,359</u>

注記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

定額法

主な耐用年数

建物 10 年～50 年

構築物 10 年～50 年

機械及び装置 5 年～50 年

工具、器具及び備品 5 年～15 年

(2) 引当金の計上方法

イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

ロ 退職給付引当金

職員の退職手当は、「栗山町水道事業及び下水道事業の退職給付引当金に関する取扱要領」に基づき、下水道事業が每期支出する退職手当組合に対する普通負担金及び追加負担のうちの事前納付金を除き、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

ハ 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1 年以内に償還予定のものも含む）のうち「下水道事業に対する繰出基準」に基づき、企業債の償還に要する資金の一部を一般会計が負担すると見込まれる額は 2 4 4, 5 6 7 千円である。

3 セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

イ 報告セグメントの決定方法

栗山町下水道事業会計は、下水道事業、特定環境保全公共下水道事業及び個別排水処理施設事業の3事業を運営しており、各事業毎に運営方針等を決定していることから、「下水道事業」、「特定環境保全公共下水道事業」及び「個別排水処理施設事業」の3つを報告セグメントとしている。

ロ 各報告セグメントの事業内容は次のとおりである。

事業区分	事業の内容
下水道事業	污水管渠 L=72km、雨水管渠 L=9km 終末処理場 1箇所
特定環境保全公共下水道事業	污水管渠 L=16km
個別排水処理施設事業	合併処理浄化槽 354基

(2) 各報告セグメントの営業収益等

イ 令和3年度予定（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

（単位：千円）

事業区分	下水道事業	特定環境保全 公共下水道事業	個別排水処理 施設事業	合計
営業収益	408,808	52,589	34,714	496,111
営業費用	389,096	47,253	53,268	489,617
営業損益	19,712	5,336	△ 18,554	6,494
経常損益	117,454	27,985	1,515	146,954
セグメント資産	6,520,773	1,280,736	239,809	8,041,318
セグメント負債	5,255,479	1,090,065	209,766	6,555,310
その他の項目				
他会計繰入金	218,393	38,293	20,002	276,688
減価償却費	262,424	41,096	21,295	324,815
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	196,363	0	16,720	213,083